

愛知県感染症情報

AICHI Infectious Diseases Weekly Report

2014年2週 (1月2週 1/6~1/12)
2013年12月報

愛知県感染症情報センター (愛知県衛生研究所内)
<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/kansen.html>
E-mail : eiseiken@pref.aichi.lg.jp
連絡先 : 052-910-5619 (企画情報部)

今週の内容

トピックス

インフルエンザ、集団かぜの発生について、感染性胃腸炎、RSウイルス感染症、咽頭結膜熱病原体検出情報
定点医療機関コメント
インフルエンザ、感染性胃腸炎、RSウイルス感染症、溶血性レンサ球菌感染症、水痘、咽頭結膜熱等

全数把握感染症発生状況 ()内は件数。

結核(32)、腸管出血性大腸菌感染症(1)、デング熱(1)、レジオネラ症(1)、アメーバ赤痢(1)、劇症型溶血性レンサ球菌感染症(1)、後天性免疫不全症候群(2)、侵襲性インフルエンザ菌感染症(2)、侵襲性肺炎球菌感染症(10)、梅毒(2)、風しん(1)、麻しん(1)

2013年12月報

定点把握感染症報告数 (保健所別、年齢別)

「グラフ総覧」は <http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/graph.pdf>

トピックス

インフルエンザ(図1) 【1月9日注意報発令】

春日井、衣浦東部、豊田市保健所の定点あたり報告数が注意報レベル10を上回っています。2週の定点あたり報告数は6.72、1週794人 2週1,311人(1.65倍)です。2013/2014シーズンに病原体定点等から寄せられた検体よりA型(AH3、AH1pdm09)及びB型(ビクトリア系統)インフルエンザウイルスが検出されています。

【参考ページ】"インフルエンザ注意報"を発令します!(愛知県)

<http://www.pref.aichi.jp/0000067963.html>

保健所別・定点医療機関当たりのインフルエンザ報告数マップ

http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/influ_map_new.html

<速報>愛知県で2013/14シーズンに初めて分離されたB型インフルエンザウイルス(Victoria系統)の性状

<http://www.nih.go.jp/niid/ja/flu-m/flu-iasrs/4120-pr4063.html>

平成25年度 今冬のインフルエンザ総合対策について

<http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/influenza/>

集団かぜの発生について(健康対策課発表)

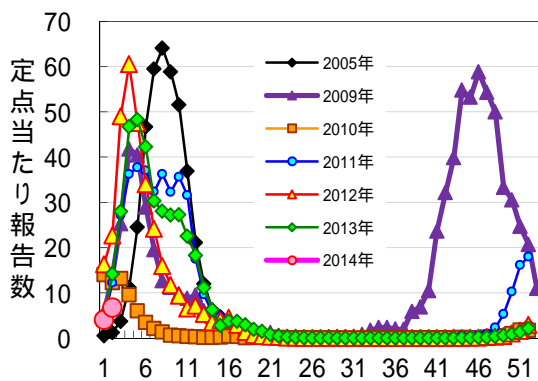


図1 インフルエンザ

発表日	管轄保健所	ネットあいち URL
1月14日	西尾、江南、衣浦東部	集団かぜの発生について(2013-2014シーズン) http://www.pref.aichi.jp/kenkotaisaku/influ/syudankaze2.html http://www.pref.aichi.jp/kenkotaisaku/influ/ichiran.pdf
1月15日	師勝、衣浦東部	【参考ページ】インフルエンザ情報ポータルサイト(愛知県) http://www.pref.aichi.jp/kenkotaisaku/influ/index.html

感染性胃腸炎(図2)

2週の定点あたり報告数は10.24、1週442人 2週1,863人です。保健所別では、津島が警報レベル(定点あたり20.0人以上)です。

【参考ページ】疾患別ウイルス検出情報

<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/67f/prompt.html>

ノロウイルス感染症と嘔吐下痢症の集団発生(1月14日更新)

<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/67f/nlv.html>

ノロウイルスに関するQ&A(11月26日更新)

<http://www.mhlw.go.jp/topics/syokuchu/dl/131011.pdf>

RSウイルス感染症

2週の定点あたり報告数は0.81、1週106人 2週148人(0歳80名、1歳33名、2歳24名、3歳7名、4歳2名)で、2歳未満の報告数が全体の76.4%を占めています。

【参考ページ】「RSウイルス感染症に関するQ&A」(9月25日)

http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekaku-kansenshou19/rs_qa.html

咽頭結膜熱

2週の定点あたり報告数は0.51、1週26人 2週92人です。

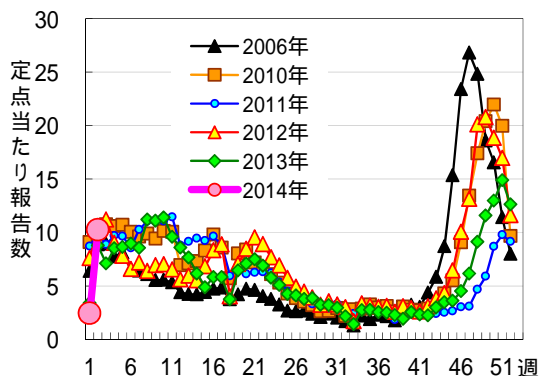


図2 感染性胃腸炎

病原体検出情報		2013年疾患別ウイルス検出速報					(2014年1月15日現在)			
	感染性胃腸炎	手足口病	ヘルパンギーナ	咽頭結膜熱	流行性角結膜炎	無菌性髄膜炎	脳炎・脳症	* インフルエンザ	** 麻疹・風疹	
患者数	258	109	39	15	19	48	23	188(23)	54(41)	
CV-A4	-	-	1	-	-	-	-	-	-	
CV-A5	-	1	7	-	-	-	-	-	-	
CV-A6	-	44	6	-	1	-	-	-	1	
CV-A8	-	1	8	-	-	-	-	-	-	
CV-A16	-	4	-	-	-	-	-	-	(1)	
EV-71	-	25	1	-	-	9	-	-	-	
CV-A9	-	1	-	-	-	-	-	-	(1)	
CV-B3	1	-	-	-	-	2	-	-	-	
CV-B5	-	-	-	-	-	1	-	-	-	
E-6	-	-	-	-	-	2	-	-	-	
E-17	-	-	-	-	-	1	-	-	-	
E-18	1	-	-	-	-	2	1	-	-	
E-30	1	-	-	-	-	1	-	-	-	
FluAH1pdm09	-	-	-	-	-	-	-	6(1)	-	
FluAH3	-	-	-	-	-	-	-	106(8)	-	
FluB	-	-	-	-	-	-	-	55	(2)	
MeV	-	-	-	-	-	-	-	-	14(4)	
RSV	-	-	-	-	-	-	-	-	(2)	
RUBV	-	-	-	-	-	-	-	-	9(13)	
Reo-2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	
Rota A	3	-	-	-	-	-	-	-	-	
Rota A G1	66	-	-	-	-	-	3	-	-	
Rota A G3	3	-	-	-	-	-	-	-	-	
NV-GI	1	-	-	-	-	-	-	-	-	
NV-GII	74	-	-	-	-	-	1	-	-	
SV	9	-	-	-	-	-	1	-	-	
AstV	3	-	-	-	-	-	-	-	-	
Ad-1	-	-	-	2	-	-	-	-	-	
Ad-2	13	-	-	2	-	-	-	-	2(2)	
Ad-3	4	-	-	4	-	-	1	-	(1)	
Ad-4	-	-	-	2	6	-	-	-	-	
Ad-5	1	-	-	1	1	-	-	-	-	
Ad-41	13	-	-	-	-	-	-	-	-	
B19V	-	-	-	-	-	-	-	-	1(1)	
HSV-2	-	-	-	-	-	-	-	-	(1)	
検査中	33	2	1	2	2	6	-	(13)	2(1)	
陰性	82	31	15	2	9	24	17	21(1)	25(13)	

*インフルエンザは2012/2013シーズンの検査結果、()は2013/2014シーズンの結果

**麻疹・風疹の()内は病原体定点医療機関外からの患者数の別掲

略: ウイルス名(他の略名)

Ad: アデノウイルス、AstV: アストロウイルス、B19V: ヒトパルボウイルスB19、CV: コクサッキーウイルス、E: エコーウイルス、EV-71: エンテロウイルス71型、FluAH1pdm09: インフルエンザウイルスAH1pdm2009、FluAH3: A香港型インフルエンザウイルス、FluB: B型インフルエンザウイルス、HSV: 単純ヘルペスウイルス、MeV: 麻疹ウイルス、NV: ノロウイルス、Reo-2: レオウイルス2型、Rota A: ロタウイルス A、RSV: RSウイルス、RUBV: 風疹ウイルス、SV: サボウイルス

定点医療機関コメント(名古屋市除く)

尾張西部地区

この冬初めてのインフルエンザ 4 例あり
すべてA型

溶連菌感染症が目立ちました。

【一宮市 あさのこどもクリニック】

17 歳女 アデノウイルス感染症

【一宮市 後藤小児科医院】

インフルエンザ すべてA型

【一宮市 医療法人かすがい内科】

インフルエンザ すべてA型

【一宮市 水野医院】

7 歳女 インフルエンザB型

【稲沢市 愛知県厚生農業協同組合連合会尾西病院】

インフルエンザA型 3名

RS ウイルス、手足口病散発

【稲沢市 こどものお医者さんおがわクリニック】

インフルエンザ流行はじまった様ですが、今のところはH1N1ではなさそうです。

(クリアラインでA型 陽性 H1N1 陰性でした。)

【犬山市 武内医院】

インフルエンザ 5名(すべてA型)

感染性胃腸炎の流行続いています但軽症例が多いです。

【江南市 みやぐちこどもクリニック】

RSウイルス感染症続発中

インフルエンザA型 6例あり(全てH3)

【岩倉市 医療法人なかよしこどもクリニック】

インフルエンザA 6名(1歳男、25歳男、45歳男、1歳女、3歳女、4歳女)

溶連菌 4歳男

感染性胃腸炎未だ多い様です。

【清須市 丹羽医院】

インフルエンザA型 8名

【津島市 医療法人参育会加藤医院】

インフルエンザA型 4名

【弥富市 医療法人すずきこどもクリニック】

尾張東部地区

インフルエンザA型 1名(成人)

アデノウイルス感染症目立ちました。

その他、溶連菌感染症、水痘等

全体的に静かな外来でした。

【尾張旭市 医療法人誠和会佐伯小児科医院】

感染性胃腸炎まだ多くみられます。

インフルエンザ増えてきました。

【日進市 おぎす内科クリニック】

インフルエンザA型 9人

インフルエンザB型 2人

【豊明市 こども元気クリニック】

インフルエンザが増えてきました。肺炎合併例も散見します。

【春日井市 春日井市民病院】

A型インフル 4例 B型インフル 1例

感染性胃腸炎 多数

RS ウイルス感染症 続発中 水痘増加

【春日井市 朝宮こどもクリニック】

インフルエンザ増加中 小児 9名 成人 22名すべてA型です。

【小牧市 小牧市民病院】

インフルエンザ増加しすべてA型です。

Adeno、感染性胃腸炎(ノロが多いようですが、初めてのロタ1例あり)、RSが目立ちます。

【小牧市 志水こどもクリニック】

インフルエンザA型 男子6歳児 7歳児あり少しずつ増えています。

【小牧市 医療法人心正会鈴木小児科】

水痘、胃腸炎が多いです。インフルエンザはすべてB型で父親からの感染でした。まだ当院近辺ではインフルエンザの出ている園、学校等はありません。

【春日井市 かがわこどもクリニック】

インフルエンザA 9名

【半田市 医療法人林医院】

A型 14名

【南知多町 医療法人大岩医院】

インフルエンザB型 11歳女

インフルエンザA型 6歳女

【大府市 まえはらこどもクリニック】

インフルエンザA型4名(1歳~10歳)

B型1人(2歳) RS ウイルス感染症 3名

(10か月、1歳、3歳)

感染性胃腸炎多いです。

ノロ陽性1名(12歳)

カンピロバクター腸炎2名(5歳、6歳)

【東海市 もしもしこどもクリニック】

インフルエンザA型は4名

うち1名はB型でした。

【東海市 こいで内科医院】

西三河地区

StrepA(+) 6歳男
【豊田市 星ヶ丘たなかこどもクリニック】
インフルエンザA 2名
【豊田市 すくすくこどもクリニック】
インフルエンザA 3名
【岡崎市 にいのみ小児科】
アデノ(咽)男3歳、女3歳
マイコプラズマ肺炎 女8歳
インフルエンザA 10例、B 1例
【岡崎市 花田こどもクリニック】
RSウイルス感染症散見されます。
インフルエンザ感染症徐々に増加傾向で、全
てA型です。
【岡崎市 竜美ヶ丘小児科】
インフルエンザはすべてA型
【岡崎市 医療法人川島小児科水野医院】

インフルエンザ 計3名(全てA型)
【岡崎市 栗屋医院】
インフルエンザA型 2名、B型 0名
【岡崎市 医療法人永坂内科医院】
インフルエンザ全てA型
【岡崎市 医療法人志貴こどもクリニック】
インフルエンザはすべてA型
【刈谷市 田和小児科医院】
インフルエンザA 5名
【知立市 宮谷クリニック】
インフルエンザA型 1名
【安城市 医療法人鳥居医院】
インフルエンザ増加傾向7名全てA型
胃腸炎依然として流行
【西尾市 山岸クリニック】

東三河地区

インフルエンザA型 13名うち7名が
(H1N1)2009陽性(クリアラインにて判定)、B型
2名、合計15名
【豊橋市 医療法人羽柴クリニック】
インフルエンザA型が少し増えてきました。
【豊橋市 医療法人こどもの国大谷小児科】
インフルエンザA型 8名
【豊橋市 おだかの医院】
A型インフルエンザ 8名、B型インフルエ
ンザ 1名
【豊橋市 医療法人杉浦内科】

インフルエンザA型 17名
B型 1名
【豊川市 豊川市民病院】
インフルエンザA型 7人
B型 2人
【豊川市 ささき小児科】

全数把握感染症発生状況（愛知県全体・保健所受理週別）2014年1月15日現在

一～三類感染症

<関連リンク> 届出基準 <http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/todokedekijun131014.pdf>

結核（二類感染症）

報告保健所	2014年2週報告数			2014年総計(1～2週)		
	総数	喀痰塗抹検査 陽性者数再掲	無症状病原体 保有者再掲	総数	喀痰塗抹検査 陽性者数再掲	無症状病原体 保有者再掲
名古屋市(16保健所合計)	10	4	1	11	5	1
豊田市	1	1		2	1	
豊橋市	4		1	4		1
岡崎市						
一宮	2			2		
瀬戸	1		1	2		1
半田						
春日井	4	1	1	4	1	1
豊川						
津島	1	1		1	1	
西尾	3	1	2	3	1	2
江南						
新城						
知多	4	1		4	1	
師勝				1		
衣浦東部	2		1	2		1
合計	32	9	7	36	10	7

腸管出血性大腸菌感染症（三類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	発病月日	初診月日	診定月日	備考
1	名古屋市	45歳	女	1/4	1/7	1/9	O111、VT1(+)

四類・五類感染症（全数把握）（推定感染経路、推定感染地域は確定も含む）

デング熱（四類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	推定感染地域
1	知多	21歳	男	デング熱	フィリピン

レジオネラ症（四類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	推定感染地域
1	一宮	74歳	女	肺炎型	国内

アメーバ赤痢（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	推定感染経路	推定感染地域
1	名古屋市	43歳	男	腸管アメーバ症	経口	フィリピン

劇症型溶血性レンサ球菌感染症（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	推定感染地域
1	名古屋市	69歳	男	国内

後天性免疫不全症候群（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	推定感染経路	推定感染地域
1	江南	62歳	男	AIDS	性的接触	不明
2	知多	37歳	男	AIDS	不明	国内

侵襲性インフルエンザ菌感染症（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	予防接種歴	推定感染地域
1	豊川	87歳	女	不明	国内
2	江南	92歳	女	不明	国内

侵襲性肺炎球菌感染症（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	予防接種歴	推定感染地域
1	名古屋市	69歳	女	無	国内
2	豊田市	93歳	女	不明	国内
3	岡崎市	42歳	男	無	国内
4	岡崎市	76歳	男	不明	国内
5	豊川	1歳	女	有	国内
6	豊川	99歳	女	不明	国内
7	江南	66歳	女	不明	国内
8	知多	74歳	男	無	国内
9	衣浦東部	96歳	女	無	国内
10	衣浦東部	78歳	女	不明	国内

梅毒（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	推定感染経路	推定感染地域
1	瀬戸	29歳	女	無症候	不明	国内
2	新城	70歳	男	無症候	性的接触	国内

風しん（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	予防接種歴	推定感染地域
1	名古屋市	25歳	女	不明	国内

麻しん（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	予防接種歴	推定感染地域
1	名古屋市	1歳	男	無	国内

2013年12月報 (2014年1月14日現在、診断週に基づく集計)

12月の一～五類感染症(全数把握対象)発生状況〔()は無症状病原体保有者再掲。〕

2012～2013年に報告のあった 疾病名及び病型 ()内は全数把握対象疾病数		2013年12月			2013年	2012年
		愛知県 (名古屋市除く)	名古屋市	愛知県全体	累計 <愛知県全体>	総計 <愛知県全体>
一類 (7)	発生報告なし	0	0	0	0	0
二類 (5)	結核	91 (23)	55 (16)	146 (39)	1,917 (470)	1,942 (485)
三類 (5)	細菌性赤痢	0 (0)	0 (0)	0 (0)	16 (2)	13 (1)
	腸管出血性大腸菌感染症	0 (0)	0 (0)	0 (0)	211 (58)	163 (59)
	腸チフス	0 (0)	0 (0)	0 (0)	2 (0)	2 (0)
	パラチフス	1 (0)	0 (0)	1 (0)	3 (0)	0 (0)
四類 (43)	E型肝炎	0	0	0	2	1
	A型肝炎	1	0	1	4	7
	チクングニア熱	0	0	0	1	0
	つつが虫病	1	0	1	4	2
	デング熱	0	0	0	14	13
	マラリア	0	0	0	8	3
	ライム病	0	0	0	0	1
	レジオネラ症	2	4	6	64	50
五類 (18)	アメーバ赤痢	0	2	2	62	62
	ウイルス性肝炎	2	0	2	16	12
	内訳					
	B型	0	0	0	7	11
	その他	2	0	2	9	1
	急性脳炎	0	0	0	23	21
	クリプトスポリジウム症	0	0	0	0	1
	クロイツフェルト・ヤコブ病	1	1	2	11	11
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	0	0	0	8	11
	後天性免疫不全症候群	2	9	11	98	117
	内訳					
	無症候性キャリア	1	6	7	63	74
	AIDS	1	2	3	33	39
	その他	0	1	1	2	4
	ジアルジア症	0	0	0	2	2
	髄膜炎菌性髄膜炎*	-	-	-	0	1
	侵襲性インフルエンザ菌感染症*	1	1	2	13	-
	侵襲性肺炎球菌感染症*	11	2	13	76	-
	先天性風しん症候群	0	0	0	2	0
	梅毒	3	3	6	53	39
	内訳					
	無症候	1	2	3	24	21
	早期顕症	0	1	1	24	13
	晚期顕症	2	0	2	5	5
	破傷風	0	0	0	5	4
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	0	0	0	6	5
	風しん	2	3	5	375	98
	麻しん	1	1	2	25	39
	総計	119	81	200	3,021	2,620

* 2013年4月1日から、5類感染症(全数把握対象疾患)に「侵襲性インフルエンザ菌感染症」及び「侵襲性肺炎球菌感染症」が追加されました。なお、この2疾患()を除く細菌性髄膜炎については引き続き基幹定点把握対象疾患です。同じく5類感染症の「髄膜炎菌性髄膜炎」が「侵襲性髄膜炎菌感染症」に変更されました。

五類感染症(月報定点把握対象)発生状況

	疾病名	2013年12月			2013年 累計	2012年 総計
		愛知県 <名古屋市除く>	名古屋市	愛知県 全体	愛知県 全体	愛知県 全体
性 感 染 症 定 点	性器クラミジア感染症	62	60	122	1,746	1,620
	性器ヘルペスウイルス感染症	30	18	48	707	709
	尖圭コンジローマ	20	5	25	382	358
	淋菌感染症	40	27	67	708	637
基 幹 定 点	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	66	16	82	1,212	1,361
	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	11	0	11	84	120
	薬剤耐性緑膿菌感染症	0	0	0	9	6
	薬剤耐性アシネトバクター感染症	0	0	0	0	0

感染症の類型及び定義(感染症法)

2013年5月6日現在

類型	定義
一類感染症 (7疾病)	感染力、罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点からみた危険性が極めて高い感染症。患者、疑似症患者及び無症状病原体保有者について入院等の措置を講ずることが必要。
二類感染症 (5疾病)	感染力、罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点からみた危険性が高い感染症。患者及び一部の疑似症患者について入院等の措置を講ずることが必要。鳥インフルエンザ(H5N1)が平成20年5月12日の法改正により従前の四類感染症鳥インフルエンザから除かれ、二類感染症に追加された。
三類感染症 (5疾病)	感染力及び罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点からみた危険性は高くないが、特定の職業への就業によって感染症の集団発生を起こしうる感染症。患者及び無症状病原体保有者について就業制限等の措置を講ずることが必要。
四類感染症 (43疾病)	動物、飲食物等の物件を介して人に感染し、国民の健康に影響を与えるおそれがある感染症(人から人への伝染はない。媒介動物の輸入規制、消毒、物件の廃棄等の物的措置が必要。)
五類感染症 (44疾病)	国が感染症の発生動向の調査を行い、その結果等に基づいて必要な情報を国民一般や医療関係者に情報提供・公開していくことによって、発生・まん延を防止すべき感染症。
新型インフルエンザ等感染症 (2疾病)	インフルエンザのうち当該感染症に対する免疫を獲得していないことから、生命及び健康に重大な影響を与えるおそれのあるもの。新型インフルエンザ(新たに人から人に伝染する能力を獲得したウイルスによるもの)及び再興型インフルエンザ(かつて世界規模で流行したウイルスによるもの)が平成20年5月12日に指定された。
指定感染症* (1疾病)	既知の感染症(一～三類及び新型インフルエンザ等感染症を除く)のうち、一～三類感染症と同程度の危険性を有し、それらに準じた措置を実施しなければ、国民の生命及び健康に重大な影響を与えるおそれがあるもの。一年間に限定した指定。
新感染症	人から人に伝染すると認められる疾病であって、既に知られている感染性の疾病とその病状又は治療の結果が明らかに異なるもので、当該疾病にかかった場合の病状の程度が重篤であり、かつ、当該疾病のまん延により国民の生命及び健康に重大な影響を与えるおそれがあると認められるもの。

* 2013年5月6日から、指定感染症に「鳥インフルエンザ(H7N9)」が追加されました。

愛知県感染症情報

2014年2週(2014年1月6日～2014年1月12日)

愛知県衛生研究所

	定点数					インフルエンザ 定点 <small>(鳥インフルエンザ及び新型インフル エンザ等感染症を除く。)</small>	小児科定点										眼科定点		基幹定点						
	イン フル エン ザ	小 児 科	眼 科	S T D	基 幹		RS ウ イ ル ス 感 染 症	咽 頭 結 膜 熱	A 群 溶 血 性 レ ン サ 球 菌 咽 頭 炎	感 染 性 胃 腸 炎	水 痘	手 足 口 病	伝 染 性 紅 斑	突 発 性 発 し ん	百 日 咳	ヘル パ ン ギ ー ナ	流 行 性 耳 下 腺 炎	急 性 出 血 性 結 膜 炎	流 行 性 角 結 膜 炎	細 菌 性 髄 膜 炎	無 菌 性 髄 膜 炎	マイ コ プ ラ ズ マ 肺 炎	クラ ミ ジ ア 肺 炎 (オ ウ ム 病 を 除 く。)	<small>(病原体がロタウイルスであるものに限る。)</small> 感 染 性 胃 腸 炎	イン フル エン ザ に よ る 入 院 患 者
愛知県 (保健所別)																									
愛知県 (名古屋市含む)	195	182	35	54	15	1,311	148	92	186	1,863	304	6	2	79	0	3	94	0	15	0	0	5	0	1	13
総数 (名古屋市を除く)	125	112	24	39	12	974	103	68	147	1,298	236	5	1	62	0	2	70	0	11	0	0	5	0	1	12
名古屋市(16保健所)	70	70	11	15	3	337	45	24	39	565	68	1	1	17		1	24		4						1
瀬戸	9	9	2	3	1	58	3	14	15	91	11			4								1			4
津島	7	7	2	2	1	35	2	1	25	183	31			5			8								
師勝	4	4	1	1		23	1		4	20	1							3							
一宮	16	12	3	4	1	74	15	4	19	94	10	3		7		1		2			1				
春日井	9	9	2	3	1	98	10	8	11	137	35			10			1		1						1
江南	6	6	1	2		20	9	8	10	72	2			4			3		3						
半田	6	6	1	2	1	51	6	1	1	92	9						1								2
知多	7	7	2	2		48	14	3	6	82	13			2			12								
岡崎市	11	7	2	4	1	85	4	2	12	70	29			5			12								
衣浦東部	13	13	2	4	1	192	15	11	14	129	28	2	1	8			6		1						1
西尾	5	5	1	2	1	49			6	65	8			4		1	13							1	
豊田市	9	9	2	4	1	90	4	8	5	88	12			4			3								
豊橋市	12	8	2	4	1	90	12	6	12	77	22			2			1					3			2
豊川	9	8	1	2	1	59	7	2	6	98	25			7			10		1						1
新城	2	2			1	2	1		1																1

*2013年第1週から愛知県の基幹定点数は名古屋市の変更により14から15になりました。

